

漁海況情報

平成 28 年 5 月 13 日 第 3 号 (通巻 584 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク ホームページ】

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【いわし類の来遊状況と今後 (5~9 月) の漁況の見通し】

現在当センターが入手している情報から、今後(5~9 月)の漁況を以下のとおり予想しましたので、操業の参考にしてください。

- ・マイワシ(ヒラゴ・小羽)の漁獲量は平年を上回るでしょう。
- ・カタクチイワシの漁獲量は平年並みでしょう。
- ・現在のヒラゴの好漁は長くは続かず、次第にカタクチイワシの漁獲量が増えるでしょう。

【いわし類の来遊状況】

(1) 今年 (1 月~5 月上旬) の漁況 (棒受網・すくい網)

- ・カタクチイワシは 2~3 月に「タレ」銘柄(体長 10cm以上)主体に漁獲され、平年を上回りました。
- ・マイワシは 4 月下旬から「ヒラゴ」銘柄(体長 5cm以下)がまとまって漁獲されました。(4 月下旬の漁獲は平成 2 年にマイワシシラスが獲れて以来、26 年ぶりです)。

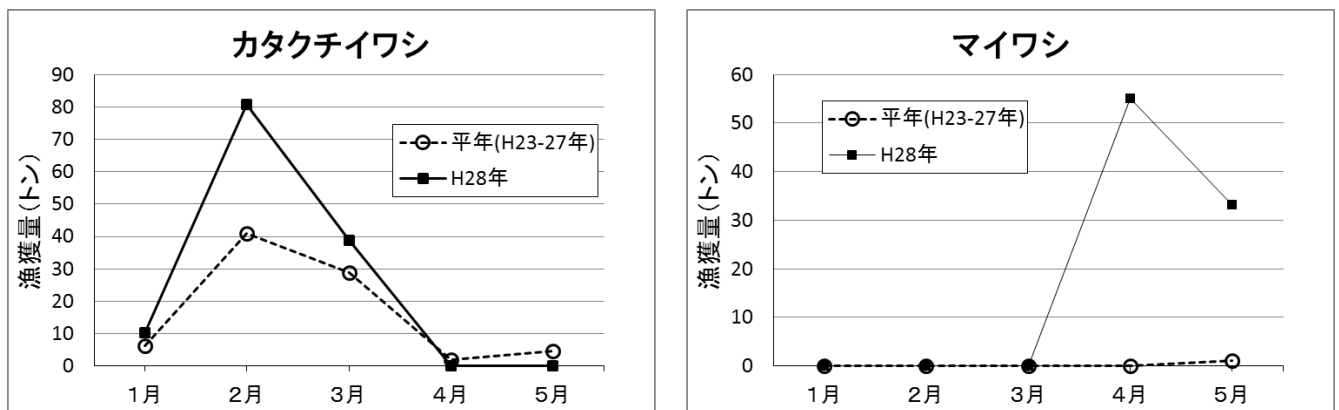


図 1 湊市場の月別漁獲量 (H28 年 5 月の値は 5/9 までの集計値)

(2) シラスの種組成

5 月 12 日に仙崎湾において船曳網で漁獲されたシラスの種組成を調べた結果、カタクチイワシがほとんど(97%)でマイワシはごくわずか(3%)しか混じっていませんでした。

【今後 (5~9 月) の漁況の見通し】

(1) 資源動向

カタクチイワシ資源は低水準で減少傾向、マイワシ資源は中水準で増加傾向にあります(平成 27 年度資源評価)。

(2) 近県の漁況

長崎県:まき網のカタクチイワシの漁獲量は平年並み、マイワシは目立った漁獲はありません。

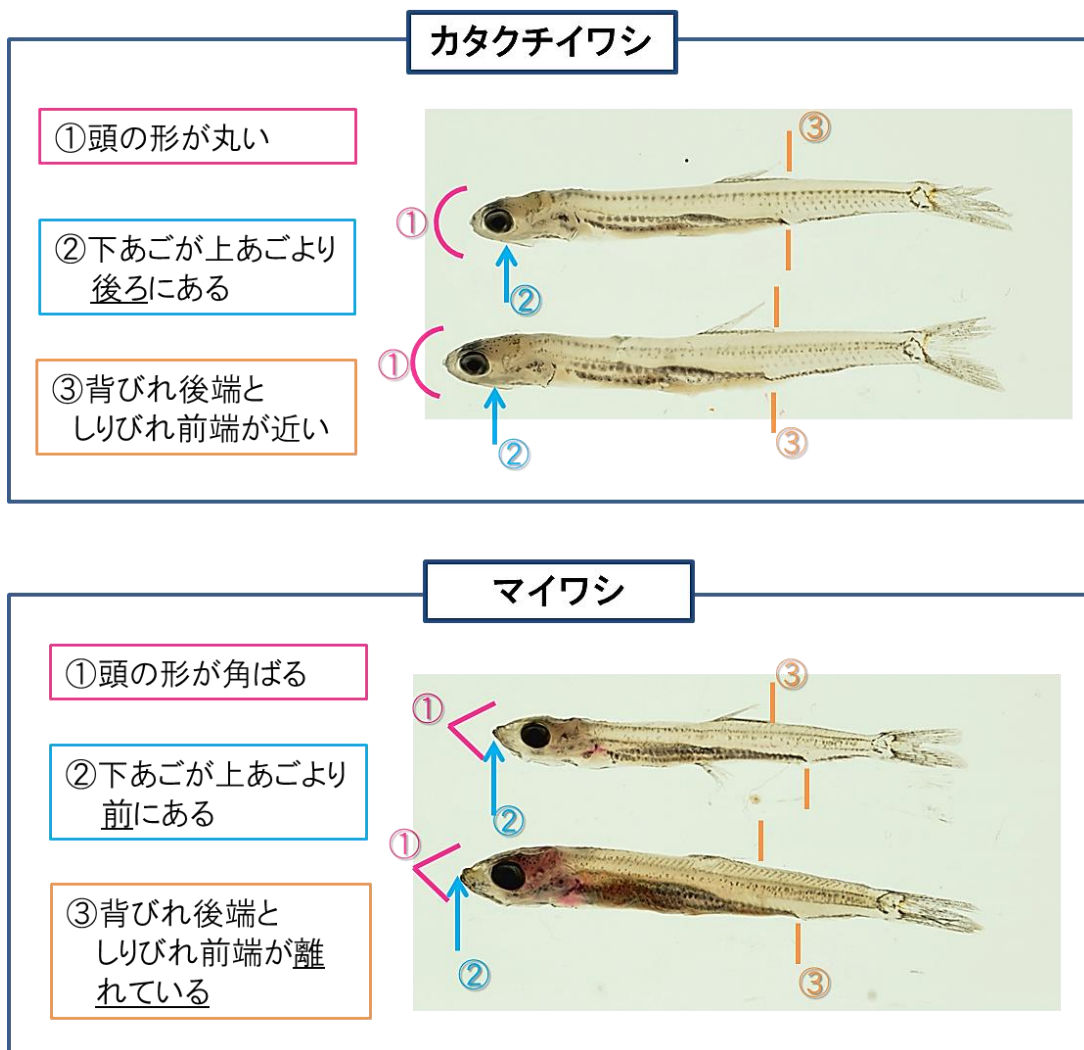
島根県:まき網のカタクチイワシの漁獲量は平年並み～やや低調、マイワシは目立った漁獲はありません。

(3) 今後(5~9月)の漁況の見通し

・マイワシ(ヒラゴ・小羽)の漁獲量は平年を上回る見込みですが、ヒラゴが獲れているのは山口県だけであること、及びシラスにマイワシの混じりが少なかったことから、ヒラゴの好漁は長くは続かないでしょう。

・シラスのほとんどがカタクチイワシであったことから、今後は次第にカタクチイワシの漁獲量が増えていく見込みです。カタクチイワシの漁獲量は資源動向及び近年の漁況から判断し、平年並みと予想されます。

<参考資料>



(静岡県水産技術研究所 HP (<http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/04library/4-1-shirasu/4-1-7-shirasu.html>) をもとに作成)

図2 シラス(カタクチイワシとマイワシ)の見分け方